

## 第6学年3組 外国語科学習指導案

場 所：6年3組教室

指導者：英語専科 森 恵

### 1 単元名 My future, My Dream (NEW HORIZON Elementary English Course 6 Unit 8)

～Let's challenge! 中学校で楽しみたいことを伝え合おう!～

### 2 単元とその指導

#### (1) 単元について

本単元は、中学校生活や将来の夢を伝え合うことを題材としており、この単元の中で扱われている題材が、大きく分けて「中学校でしたいこと」「将来の夢やつきたい職業」となっている。例年、小学校生活を残り半年に迎えたこの時期に中学校の入学説明会が行われており、児童たちは授業や部活動見学などに参加している。しかしながら、今年はコロナ禍で中学校見学の機会がないということもあり、本単元の中の「中学校生活」に重点を絞り、言語活動に取り組みせることとした。中学校の部活動や学校行事に関する語彙や表現を取り扱いながら、お互いの「中学校で楽しみたいこと」を知るためのやりとりをすることで、中学校生活への期待感を高めることを主なねらいとする。また、既習表現を使って、その楽しみたいことの原因や相手の好み、できることなどを尋ねたり答えたりするやりとりを通して、お互いの意外な一面を知ったり、中学校でも生き生きと活躍することに期待したりするような機会にしたい。そして、「I want to ～」の表現の定着を図りながら、3学期末に実施する予定の、「Unit8 My future, My Dream ～Let's Challenge Part 2 将来の夢を語り合おう～」という単元につなげていきたいと考える。

#### (2) 児童について

本学級の児童の30人中29人の児童が「英語の授業が好き」、「どちらかと言えば好き」と答えており、その理由の多くは、「友達とやり取りをすることが楽しい。」「発表することが楽しい。」と答えている。6年生になり、既習事項を生かしながら、自分のことや外国のことについて調べたことをプレゼンテーションで発表したり、夏休みの思い出についてやり取りをしたりする活動を行った。これまでの授業の中で、「相手に分かりやすく伝えること」「相手の言ったことに対して、「Nice!」や「Good!」などの言葉を返すこと」「完璧な英語ではなく、何とかして相手に伝えよう」を大事に、自分の伝えたい思いを乗せてジェスチャーを使ったり、お互いが知っている表現を使って相手に分かりやすく伝えたりする様子が多く見られるようになった。また、授業の振り返りに、「英語を通して自分の気持ちや伝えたいことを伝えることができて嬉しい。」「相手のことが分かかって嬉しい。もっと友達のことを知りたい。」と書く児童も増えている。今後も英語を使った活動を通して、友達との関係を深め、コミュニケーションをとることの楽しさを感じてほしいと考える。

#### (3) 指導について

本単元の最終ゴールとして、「～Let's challenge! 中学校で楽しみたいことを伝え合おう!～」という活動を設定した。単元の導入として、中学校生活、行事、部活動、先生たちについて、スライドや動画を使って紹介し、中学校への興味・関心を引き出したい。そして、新しい表現や既習事項を使ってお互いの中学校で楽しみたい部活動や学校行事、その理由や好きなものなど伝え合わせる。最後に、やりとりした内容をチャレンジ宣言カードにまとめ、他のクラスや、同じ中学校校区の他校の児童と共有することで、中学校への期待を高めてほしいと考える。本時では、中学校で楽しみたいこととその理由を伝え合うやり取りをさせる。その中で、「What ～ do you like?」、「Do you like ～?」、「Can you

～?”などの既習事項を使って相手のことを知るための質問をしたり、答えたりしながら、やりとりを深めさせたい。また、単元を通して、Small Talk を取り入れ、既習事項を確認しながら、やりとりに生かす。また、中間評価（中間指導）をすることで、つまづきを修正したり、よいところを共有したりしながら、英語でやり取りをする意欲の高まりを期待したい。

### 3 単元の目標

部活動の言い方や行事名の言い方、“What do you want to do?”、“I want to enjoy/ join~.”などの表現を使い、中学校で楽しみたいことやその理由などを伝え合うことができる。そのやり取りの中で、お互いのことをより知るために、質問をしたり、答えたりすることができる。やり取りをした内容を英語で書き、チャレンジ宣言カードを作成することができる。

### 4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の言い方や行事名の言い方、“What do you want to do?”、“I want to enjoy/ join~.”の意味を理解している。</li> </ul> <p>〈技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の言い方や行事名の言い方、“What do you want to do?”、“I want to enjoy/ join ~.”を使った短い話の内容を聞き取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のことをよく知るために、中学校生活で楽しみたいことやその理由を聞き取っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手のことをよく知るために、動画や教科書の音声、先生や相手の言ったことなどを何度も粘り強く聞こうとしている。</li> </ul>
話すこと (やりとり)	<p>〈知識〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の言い方や行事名の言い方を理解している。</li> <li>“What do you want to do?”、“I want to enjoy/ join ~.”の言い方を理解している。</li> </ul> <p>〈技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の楽しみたいことやその理由などを伝え合う技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いのことをより知るために、中学校で楽しみたい部活動や行事などについて楽しみたいことを伝え合っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お互いのことをよく知るために、中学校で楽しみたい部活動や行事などについてお互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</li> </ul>
書くこと	<p>〈知識〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の言い方や行事名に関する語句、“What do you want to do?”、“I want to enjoy/ join~.”の表現について理解している。</li> </ul> <p>〈技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の言い方や行事名に関する語句、“What do you want to do?”、“I want to enjoy/ join~.”の表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを書く技能を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の単元で記録に残す評価を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の単元で記録に残す評価を行う。</li> </ul>

5 単元指導計画（全7時間）

時	活動名 (◇) 目標 (◆) 活動内容 (○) 【 】	評価			
		知	思	主	評価規準 (評価方法)
1	◇ 潜入！～中学校ってどんなところか知ろう！～ ◆ 中学校で楽しめる教科や、行事、部活動などの言い方に気付くとともに、単元の見通しを持つ。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
	○ イン트로ダクション 動画を見たり、スライドを使った紹介を聞いたりして、中学校で楽しめることを考えながら聞く。 ○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 基本表現を十分に聞かせながら、歌えるところを歌う。 ○ 【Starting Out】 p.72,73 中学校生活について、短い話の概要を捉えながら聞く。 ○ 単元のゴールを決める 中学校でチャレンジしたいことを伝え合おう！という単元のゴールを決め、単元最後の活動への見通しを持つ。				
2	◇ 潜入！ Part1～中学校の先生たちのことを知ろう！～ ◆ 教科書の内容や先生の動画を聞いて、おおよその内容を理解することができる。				本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
	○ Small Talk : 好きな教科とその理由 ○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 ○ 先生クイズ① 中学校の先生の自己紹介の動画を見て、教科や部活動を予想し、答える。 ○ キーワードゲーム 部活動や行事の単語を聞いたり言ったりする。				
3	◇ 発見！ Part2 ～中学校でしたいことは何？先生や色々な人のインタビューを聞こう！～ ◆ 教科書の内容や身近な先生のインタビューを聞いて、おおよその内容を理解することができる。				・中学校で楽しみたいことを聞き取ることができる。 (行動観察・振り返りカード点検)
	○ 【メトロラーニング】 どうぐばこ リズムに合わせて、部活動名を発音する。 ○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 ○ ポインティングゲーム Picture Dictionary を使い、聞こえてきた単語を指す。 ○ 【Let's listen1】 p.74 登場人物の中学生に向けたスピーチを聞く。 ○ 先生のインタビューを聞く 身近な先生方が小学校のときにしたいと思っていたことを予想しながら聞く。	聞			
4	◇ 調査！ Part1～同じ部活に入りたい人を探そう！～ ◆ 中学校で楽しみたい部活動について、尋ねたり答えたりする。				・中学校生活で楽しみたいことについての短い話を聞いて具体的な情報を聞き取っていたり、聞き取るうとしたりしている。
	○ Small Talk : 自分のできるスポーツ ○ 【メトロラーニング】 どうぐばこ ○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 ○ 【Let's listen1】 p.74 登場人物の中学生に向けたスピーチを聞く。		聞	聞	

	○ 調査！同じ部活に入りたい人を探そう！ 同じ部活に入りたい人を知るためのやりとりを行う。			(行動観察・振り返りカード点検)
5	◇ 調査！Part2～どの行事を楽しみたい？クラスで一番人気の行事を探ろう！～ ◆ 中学校で楽しみたい学校行事について、尋ねたり答えたりする			
	○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 ○ 【リズムチャンツ】キーワードをリズムに合わせて言う。 ○ 先生クイズ！② 中学校の先生の動画を見て、教科や部活動を当てる。 ○ 調査！クラスで一番人気の行事を探ろう！ 楽しみたい行事を知るためのやりとりを行う。	や		・自分の楽しみたいことやその理由などを伝え合っている。(行動観察・振り返りカード点検)
6 (本時)	◇ 取材！～中学校でしたいことを伝え合って友達のことを知ろう！～ ◆ 中学校でしたいことを、相手に配慮しながら伝え合う。			
	○ Small Talk :週末にしたいこと ○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 ○ 【リズムチャンツ】キーワードをリズムに合わせて言う。 ○ 先生クイズ！③ 中学校の先生の動画を見て、教科や部活動を当てる。 ○ 取材！みんなの中学校でしたいことを伝え合おう！ 中学校で楽しみたいことを知るためにやりとりを行う。	や	や	・中学校で楽しみたいことを知るために、自分のしたいことや、楽しみたいことを伝え合ったり、分かりやすく伝えようとしていたりしている。(行動観察・振り返りカード点検)
7	◇ 報告！～チャレンジ宣言カードを作って、みんなのしたいことを知ろう！～ ◆ 例文を参考に、やりとりした内容に合った語句や表現を用いて書くことができる。			
	○ 【My Future Dream】 Let's Sing p.73 ○ チャレンジ宣言カードを作ろう！ やり取りした内容をもとに、チャレンジ宣言カードを作成する。お手本を参考に書き写す。	書		・話した内容を、お手本を参考に書き写すことができる。(チャレンジ宣言カード点検)

## 6 言語材料

What do you want to do? I want to enjoy/join~.

What ~ do you like? Do you like ~? Can you ~? I like~. I can~. I am good at ~.

(部活動) baseball, softball, kendo, judo, basketball, soccer, tennis, brass band, track and field, computer, volleyball ,art, table tennis

(学校行事) sports day, cultural day, school trip, class match, school trip, test

(動作) enjoy, join, see, try, go, buy (教科) math, English, Japanese, science, social studies, arts, home economics, P.E. , moral education, industrial arts

## 7 本時の指導 (6/7)

### (1) 目標

自分のことを伝え、お互いのことをよく知るために、中学校でしたいことや、お互いの考えや気持ちを伝え合うことができる。

### (2) 評価規準

「中学校でしたいこと」について、自分のしたいことや、楽しみにしたいことを伝え合っている。相手の言ったことに対して、繰り返して確認したり、コメントを言ったりしている。【思考・判断・表現】

「中学校でしたいこと」について、相手に分かりやすく伝えようとしている。相手の質問などに対して、分かりやすく答えようとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

(3) 展開

時配	過程	児童の活動	教師の働き掛け (○)、評価 (◎)、 Bを満たない児童への手立て (※)	準備 ICT(☆)
5	導入	1 Small Talk で先生の話の聞いたり、答えたりする。	○ 「修学旅行で何をしたいか」を話題に児童とやり取りをし、その後、隣のペアとやりとりをさせる。 A: What do you want to do on your school trip? B: I want to enjoy~.	☆ 電子 黒板
1		2 目標の確認をする。	Today's goal 中学校でしたいことを伝え合って友達のことを知ろう！	
2		3 My Future を歌う。	○ 英語のリズムや強弱などを意識させながら歌わせる。	☆ 電子 黒板
4		4 リズムチャンツ	○ キーワードをリズムに合わせながら言わせる。	☆ 電子 黒板
3		5 先生クイズに答える。	○ 中学校の先生の動画を見せ、担当の教科と部活を当てさせる。	
3		6 振り返りを聞く。	○ 前時の振り返りを紹介し、本時の活動への意欲へつなげる。	ワー ク シ ー ト
20		展開	7 中学校で楽しみたいことを伝え合う。	○ 教師が数人の児童に中学校で楽しみたいことを聞く。 ○ 隣のペアとやり取りをさせ、表現内容を想起させる。 ○ 中間評価(中間指導)を適宜行う。児童のやり取りに生かす。  (予想される児童のやり取り) A: What do you want to do? B: I want to join tennis team. A: Tennis team? Nice!  中間評価(中間指導)の視点 ・ 「中学校でしたいこと」について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っているか。 ・ 相手に分かりやすく伝えるために、ゆっくり話したり、伝えたいキーワードを大きく言ったりしているか。また、説明を分かりやすくするためにジェスチャーを加えるなどの工夫をしているか。  ○ 中間評価(中間指導)後、活動を再開し、児童の活動を見取る。 ○ 中間評価で具体的に例示するために、注目させたい児童のやりとりを全体に紹介する。

5 2	ま と め	<p>◎評価【思考・判断・表現】（観察）</p> <p>A： 「中学校でしたいこと」について、さらに質問をしたり、詳しく内容を答えたりしている。</p> <p>B： 「中学校でしたいこと」について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。</p> <p>※ 黒板の絵カードなどを使いながら、表現を確認する。中間指導で具体的に例示する。</p>	<p>◎評価【主体的に学習に取り組む態度】（観察）</p> <p>A： 「中学校でしたいこと」について、相手に分かりやすく伝わるように、ジェスチャーを使って言ったり、相手の言ったことを確認するために、繰り返したりしている。</p> <p>B： 「中学校でしたいこと」について、相手に分かりやすく伝わるように、ゆっくり話したり、伝えたいところを強調したりして、伝えようとしている。</p> <p>※ 黒板の絵カードなどを使いながら、表現を確認する。ゆっくり話すように、声を掛ける。</p>	振り 返り
8 9	振り返りをする。 挨拶をする。	○ 振り返りを書かせ、数人に発表させる。	○ 次回の予告をし、終わりの挨拶をする。	